



交流及び共同学習をしています！



小学部

【御南小学校と】

西支援学校で御南小学校4年生と小学部1～6年生が、年3回交流及び共同学習を行いました。自己紹介、ダンスの発表、ボール運びリレーやグループ別の遊びを通して、交流を広げました。

また、小学部4年生はビデオレターでやり取りをしたり、御南小フェスティバルや音楽発表会のリハーサルに招待されたりと交流を深めました。



中学部

【御南中学校と】

中学部では、年2回御南中学校の生徒と交流及び共同学習を行いました。本年度も1学期と2学期に各学年に分かれて行いました。2学期の交流学习では、1年生は朝運動のダンスと一緒に踊ったり、ボール集めゲームをしたりしました。2年生はしっぽとりと風船運びリレーをしました。新しい体育館で行ったのでゆったりと取り組むことができました。3年生は風船バレーとボール運びリレーのゲームの後、西支援祭で歌った「第九 喜びの歌」を披露しました。



高等部 【岡山県立高松農業高等学校と】

7月10日(月)に本校高等部1年生と高松農業高校畜産科学科3年生との交流及び共同学習を行いました。本校生徒はクラスごとに3つのグループに分かれて、高松農業高校の生徒の案内で、牛や豚、小動物の見学をしました。

牛の餌やりや、卵パックへの絵付け、小動物とのふれあいの体験では、はじめ緊張していた本校生徒も高松農業高校生徒が説明してくれたり、見本を見せてくれたりする中で、交流しながらの体験を楽しむことができました。



牛の餌やり

卵パックの絵付け

小動物とのふれあい

訪問教育

【通学生との交流】



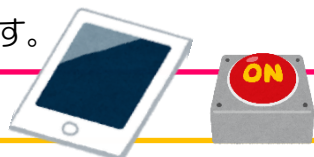
4年生の通学の友達と一緒に、二分の一成人式をしました。入学式の時から今までの成長をスライド写真で見た後、それぞれの頑張っていることを披露しました。それから運動会の時に踊ったダンスをみんなで踊って、最後になっこり記念撮影！優しく声を掛けてくれたり、肩に手をそっと置いてくれたり…元気な声も聞けて、とても嬉しかったですよ！

ICT教育に取り組んでいます！



小学部 小学部では、主に教科の指導の中で、iPad やパワーポイント等を活用しています。大きく見せたり、音を出したり、イラストや文字を動かしたりできる ICT 機器は、注目する事が苦手な児童も興味を持ちやすく、学習活動に取り組むきっかけとして有効です。3年生の生活の授業では、活動の手順を動画で見せることで、より具体的な見通しを持って活動に取り組む様子が見られました。また、活動の様子を iPad で録画して見直すことで、自分や他の友達の様子を振り返ることもできました。

これからも小学部では、児童が学習内容を理解・定着するためのツールとして、一人一人の実態や授業の内容に応じて ICT 機器を活用していきたいと考えています。



中学部 総合的な学習の時間「わくわくパソコン」グループでは、パソコン検定の受験に向けた学習や、自分の要求を身振りで伝え、選んだ動画を視聴するといった活動を行っています。特にパソコン検定の受験に向けた学習では、アーティストの名前や、短い文を入力する練習に繰り返し取り組み、漢字変換にもチャレンジしました。ローマ字入力をするとき、徐々にローマ字表を見ることも少なくなり、着実にスキルが向上しました。見事合格した生徒は校長室で認定証を受け取り、自信が付いたと思います。



高等部 高等部では、様々な授業の中で ICT 機器を利用した「調べ学習」を行っています。チャレンジタイムの PC の授業では、自分の好きな情報を得るための方法を勉強しています。家庭科の調理実習の事前学習では、作りたい料理やレシピ、材料等を調べ、実際に買い物に行ったり調理して食べたりする活動をしました。校外学習や修学旅行の事前学習では、グループで活動内容を決め、どのルートで何を食べるのかを話し合うために、iPad で施設やレストラン等を調べました。写真だけでなく動画を見ることで、すべきことや行き先に関心を持ちながら学習することができ、「行きたい」「食べたい」「見てみたい」等の意見を交わしながら学習することができました。

ICT 機器の活用と聞くとどうしても難しく感じてしまいがちです。普段使いの利用方法を考えていながら生徒自身が試してみ、「これは便利そうだな」という実感をたくさん経験できる場をこれからも提供していきたいと考えています。

訪問教育 訪問教育の児童生徒は、それぞれの家庭や療護センターで学習しています。友達とのつながりや、交流する楽しさを感じてほしいと願い、日々の学習や行事で、訪問の友達同士や通学生の同級生等、いろいろな人とビデオメッセージのやりとりや、テレビ電話での交流をしてきました。また、ICT 機器を使用することで、主体的に発信して人と関わりを持つことができるよう、トーキングエイドやスイッチ等も学習に取り入れています。療護センターでは、係活動として、チャイムを鳴らしたり、スイッチで音楽をかけたり、トーキングエイドでニュースを伝えたりしています。自分のできる操作で、人とつながったり、自分の思いを伝えたりできることは、大きな自信と喜び、意欲につながっています。

その他にも、インターネットや学習アプリ等、個々に応じた使い方で、学習や生活を豊かに広げていきたいと思っています。

